

買物環境、地域交通、医療・介護、防災などの各種施策を繋げたオーダーメイド型支援で、人口減少の進行を背景に浮彫となった地域課題を解消し、それぞれの地域に合った安心して住み続けられる鳥取ならではのふるさとづくりを実現する。

⇒地域・集落のそれぞれの実情に合ったふるさとづくりの実現に必要な「生活機能・サービスの充実」、「地域・集落基盤（拠点）の創設・強化」等の新たな取組に対して市町村を介して包括的に支援する。

【主な取組例】

- 地域の課題掘り起こしのためのワークショップ、アンケート調査の実施
- 地元の地域協議会と地元事業者で新たに協議会を立ち上げ、専門家の招聘による地域内調査やコーディネーターの配置を通じて新たな地域ビジョンや計画を策定。
- 集落内の空き店舗や廃校舎を改修し、地域の交流サロンや農産物加工施設への活用
- 廃保育所を地域の福祉拠点として改修し、高齢者等が利用しやすい通いの場として活用 等

1) 補助対象経費

<生活機能・サービスの充実（ソフト）>

コミュニティ・仕組づくり、ビジョン・計画づくり、先進地視察・専門家招聘、地域のビジョンを具体化させるための実証・実践 等

<地域・集落基盤（拠点）の創設・強化（ハード）>

上記ソフト事業に関連する拠点（施設）の改修等

2) 事業実施主体 市町村・市町村長が認める集落、自治会、地域団体、個人事業者、企業、広域的な地域運営組織等

3) 県補助限度額 生活機能・サービスの充実（ソフト）：補助上限：500万円／拠点
地域・集落基盤（拠点）の創設・強化（ハード）
：補助上限：1,000万円／拠点
（補助率：市町村負担額の1/2）

